

平成 29 年度 第 5 回 機械流通委員会議事録

開催日時 平成 29 年 9 月 26 日 (火) 午後 2 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

第 1 号議案 平成 29 年度取扱主任者「更新時」講習会開催結果について

1. 講習会日等

開催日時 平成 29 年 9 月 4 日(月)から 8 日(金)

開催場所 青森県青森市・岩手県盛岡市・福島県郡山市・宮城県(東北遊商会議室 2 日間)

対象者 身分証明書有効期限平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日迄の身分証明書を所持している「72 名(28 社)」

講師 永山委員長、山内副委員長、大久保委員、柳(廣村商事)委員
柳(ニーズ)委員、桜井委員、柏木委員

試験官 (外部) ジャパン・セキュリティ・サービス 5 名

2. 試験内容

(1) 筆記試験

- ・ 1 問 5 点の「20 問」を出題し○×式回答で「80 点以上」を合格
- ・ 試験時間は 20 分として、問題は中古流通制度・点検確認・検定認定書類等について

(2) 実技試験

- ・ 「納品設置時」を想定し、試験官は各項目を評価し、総合点検評価として A・B・C・D の 4 ランクで評価し、D を不合格とした。
(D ランクは点検箇所を理解していない。自力で点検が難しい。)
- ・ 実技試験で使用した遊技機は、(株)三共 CR フィーバー機動戦士ガンダム 3V
- ・ 実技試験の詳細としては、試験官をホール管理者と想定して、受講者(取扱主任者)が納品設置時に行う一連の作業から、遊技機の受渡しまで確実にできるか。受講者は、身分証を提示し遊技機の保全措置状況確認・解除から始まりその後 27 点検項目を基に 51 箇所の点検確認作業をし、点検確認終了後は、確認証紙の貼付(真似)、顔画像及び QR データ送信、点検確認受渡書の授受、後日書類の提出までをおこない終了。

3. 合否結果

筆記試験～2 名不合格。実技試験～1 名不合格。

4. 再試験結果

9 月 15 日(金)東北遊商会議室において講習及び再試験を行い、筆記・実技全員合格であった。

5. 講師(試験官)及び会場等の費用

- ・ ジャパン・セキュリティ・サービス試験官派遣等(1 週間の派遣料・移動交通費・機材運搬費他)～1,526,150 円
- ・ 会場費(青森・盛岡・郡山・仙台)～303,865 円
- ・ 総額 1,830,015 円(平成 28 年度 1,826,750 円)

第 2 号議案 9 月 13 日開催 全商協第 6 回全商協定例理事会開催結果について

(機械流通委員会に係る報告)

- (1) 高橋理事長より、9月4日に開催された回胴遊商との連絡会議結果が報告された。
全日遊連へ対して、全商協並びに回胴遊商の連名で、点検確認作業に関する要望書を提出する。要望内容は、
- ① 日中の点検確認作業について
 - ② 点検確認作業に対する割増料金について
 - ③ 認定申請に係る流通について
- 以上3項目の回答を待っている。
- (2) 認定を受けようとする遊技機について
警察庁から示達があったようで、それを受けた東北六県警及び六県遊協の見解を顧問並びに局長より伺っていただくことを検討する。
- (3) 新基準に該当しない回胴式遊技機の設置比率確認書について
「認定申請遊技機点検確認依頼書」の取扱いについて及び、新基準に該当しない「回胴式遊技機の設置比率確認書」の件を、9月27日に開催される六団体代表者会議にて話し合いがもたれる。
主な内容は、現在、設置比率の目標値を
- ① 平成28年12月1日～平成29年11月30日まで設置台数の50%以下
 - ② 平成29年12月1日～設置台数の30%以下
- としており、①の期間が終了することに伴い、再度通知書を作成する。
現在、設置比率の%が上回っていれば、申請受付を「留保」するとなっているが、留保だけでは弱いため「確認書」ではなく、30%以下にするという「誓約書」に変更する模様である。
また、設置比率を守らなかったホールに対しては、30%以下への撤去後180日間申請ができないとの内容を誓約書に盛り込む予定である。
- (3) 家賃を滞納したまま倒産してしまったホールの中古移動について
過去に同様の案件があり、注意案件ということでホール名及び遊技機リストを公表し移動する際には、弁護士からの所有権に関する証明書を基に申請をおこなった。よって、今件においても前案件同様に流通をする。

第3号議案 9月20日開催 全商協第4回機械流通委員会開催結果について

- (1) 認定機の運用について
- i 回胴遊商との連絡会議を受けて、認定機の運用変更について検討がなされ、全商協として、認定申請が急増すると見られる来年2月までの当面の取扱いについて（来年2月以降の運用については今後検討）、最低限の運用方法を定め、それ以上の縛りについては、各単組の運用に任せるものとして、協議した結果、
- ① 現在撮影している3箇所を「主基板全体」のみとすること。
 - ② 撮影した画像は組合へ提出不要とし、販社責任のもと管理保管するものとする。
 - ③ 運用開始を平成29年10月2日(月)受付分からするものとしたこと。
- なお、上記③の期日に間に合うよう全商協理事会に、書面議決の上申をするものとした。
- ii 委員会(9月20日)開催後の経過について

全商協発第 113 号(9 月 22 日付け)にて、認定申請業務における写真撮影の運用変更について書面議決結果により、お知らせ通知が発出された。

iii ii の通知を受け東北遊商としての追加項目について

- ① 撮影された画像を、突発的に組合から提出を求めることがありますので、各販社において確実に管理・保管願います。
- ② 撮影をしていなかった際は、処分の対象となります。
- ③ 撮影画像が不鮮明な場合、再度撮影していただきます。
- ④ 画像の保存期間は、認定の有効期間までとなります。

以上の①から④を含めて、組合員へ対して通知することが了承された。

(東北遊商発第 67 号により通知済み)

(2) 中古遊技機流通に係る事前アンケートについて

全商協機械流通委員会開催前に、事前アンケートがあり結果を項目ごとに討議された。

- i 昨年 5 月より遊技機包装ビニール小サイズの縦幅が大サイズの縦幅と同じ長さになってしまっていますが、それにより問題は発生していますか。
 - ii くぎ確認シート対応機種一覧の全商協でのリスト配布は困難なので、販社で責任を持って運用をしてもらいますが、くぎ確認シートに関して何か問題等は発生していますか。
 - iii CR 牙狼 GOLD STROM 翔の梱包で、運用を開始して、何か問題等は発生していますか。
- 以上 i ~ iii についてのアンケートをとり各単組からの回答は下表のとおり。

平成29年度第4回機械流通委員会での事前確認事項

区分	ビニール袋について	くぎ確認シートについて	CR牙狼の梱包について
北海道	特に問題は発生していないが、余り部分が大きく引きずるため、多少扱いづらい。	メーカーにより確認シートの入手方法が違うため、統一して頂きスムーズな対応をお願いしたい。	本格的な運用開始になっていないが、今のところ問題は発生していない。
東北	問題なし	当初日工組より4月10日に発出された「対応機種」一覧の更新の問合せが多々あったが、現在は問合せはないが、組合員は情報を望んでいる。	検証中（現時点では特に問題は出ていない。） 東北遊商では、箱の下部にセキュリシールを貼付している。
東日本	特に問題は起きていない。	組合員からのリストの要望がある。	表面にセキュリシールを貼付しているが、特に問題は起きていない。シール単品の販売を希望する声が多かったため、9月11日からシール単品・10枚320円の販売を始めた。
中部	-	-	-
関西	アンケートは行っていないが、問題等の問い合わせはない。	問題には至っていないが、運用できない可能性がある。また、リスト更新の要望が30社程度からある。（全体の3割強）	関西遊商では裏面にセキュリシールを貼付しているが、問題はない。
中国	特に問題なし。	有る無しの確認に時間を要し、業務も煩雑になるので、一覧を配付とて欲しい。 注文方法が統一されないため、シートの到着が遅れ、納品日変更を余儀なくされる場合がある。 基本的には外れ店舗が用意するとなっているが、ほとんどシートが付いていない遊技機が売買されている。 エパ-ル系のシートはサポートセンターが販社からの受注をしていないので不便である。	特に問題はない。 新台納品時に箱を廃棄されたホールがあると聞いている。
四国	小サイズの運用はないので、問題なし。	問題等は発生していない。	問題等は発生していない。
九州	-	-	-

以上の報告を受け、iの梱包袋については、製造会社の㈱ミラクル工業社担当森山氏と今件に関する補償等について9月19日に話を伺ったが、森山氏個人の見解としての回答であり、また良い回答がなかったため、9月25日の週に㈱ミラクル工業としての結論を受けることとなっている。

これと併せて、他の複数社より見積りを取ることが了承された。

○ 東北遊商として、山内副委員長に製造会社より、見積り提出の手配をしていただく。

次に、iiのくぎ確認シートについて、

① 入手方法はメーカー個別対応で統一されていないため、当分の間は現状維持が余儀なくされる状況である。

② 対応機種について、各単組で情報を集め全商協がまとめることを検討したが、信頼度の問題もあり、更に事故が発生した場合の責任問題があるので不可とした。なお、全商協は直接メーカーより情報をいただくことが出来ないため、日工組へ提供要請をしたが断られた。

結果として、必要であれば各単組において加盟しているメーカーより情報提供の協力ももらい、データを蓄積し各単組で運用してもらいたい。

○ 東北遊商として、跡治委員から当組合の新台幣部会員へ状況を説明していただき、情報提供の是非を伺っていただくこととされた。

次に、iiiのCR 牙狼 GOLD STORM 翔の梱包について

当該遊技機は中古移動が開始されたばかりで、各単組で検証していると思うが、何か問題があれば連絡をいただきたい。

第4号議案 9月6日開催 全商協第3回QRシステムPT会議結果について

(1) QR読み取り機器の選定について

各地区遊商の今後の機器選定と、現行機器の使用期限に関して意見が確認された。前回提案された関西遊商の機器が、位置情報が地下では取得できないことが判明したので、完全に読み取れるGPS機能搭載の同社製(テック)端末機が平成30年4月に発売されるので、新製品を提案端末機とすることが申し添えられた。

(2) 今後の対応について

東日本遊商から新たな提案があったので、システム完成予定の10月以降に次回PT会議を開催することとし、実証検証をさせて頂き、最終的判断に持込む。10月上・中旬に会議開催予定であったが、延期の連絡が全商協よりあった。

第5号議案 検定・認定申請書類件数について

平成30年2月の風営適正化法施行規則等改正に伴い、認定申請書類が減ることが予想されるが、今後の書類件数の検討資料として、近年の検定・認定申請件数等の資料が事務局より提出された。本資料を理事会に提出する。

第6号議案 「CR 牙狼 GOLD STORM 翔」保全措置検証調査現状報告

9月25日現在、ナンバーリング無しセキュリティシールの注文数は、13社より129台分の依頼があり73台の移動申請がある。設置後のシールの検証結果報告で、同一販社で、剥がれやすさ・傷の状態・剥離痕

の報告内容が相違していないため、当該販社に伺いをたてる。

第7号議案 「新規」取扱主任者講習会開催について

- (1) 9月度「新規」取扱主任者講習会を、更新時講習会での不合格者(実技1名・筆記2名)と併せ、大久保委員・柏木委員の講師の基、9月15日(金)に受講希望の5社5名に対して開催した。結果、5名全員合格(※再試験者3名全員合格)。
- (2) 10月度「新規」取扱主任者講習会へ、9月25日現在受講希望なし。
受講希望があった際は、柳委員の講師の基執り行う。

○平成29年度「新規」取扱主任者講習会

2017/9/25 現在

No.	開催日	開催場所	講師	販社数	受講者数	合格者数	不合格者数
1	4月21日	東北遊商会議室	柳	1	1	1	-
2	6月16日	東北遊商会議室	柳	1	2	2	-
3	7月13日	東北遊商会議室	大久保・柳・柏木	5	7	7	-
4	8月21日	東北遊商会議室	柳・柏木	1	2	2	-
5	9月15日	東北遊商会議室	大久保・柏木	5	5	5	-
6	10月〇日		柳				

第8号議案 中古遊技機の流通取扱い権限について

先般9月21日に開催されました定例理事会において、「(有)ティー・プロ」社に対して実技講習会取扱規程第5条第3項の規定が遵行することを決議され、同日9月21日付けをもって中古遊技機の流通取扱い権限が消滅となった。よって、当該販社へ対して通知書が発出された。

以上